



## 第 10 回北里研究所病院 研究発表会抄録集(ポスター発表)

会 期：平成26年11月17日～12月20日

展示場所：病院4階

## ご挨拶

平成 26 年度北里研究所病院研究発表会の開催に当たり御挨拶申し上げます。

平成 17 年より開催された本研究発表会は、今年で節目の第 10 回目を迎え、年々充実した内容の研究発表会となってきました。

この一年、科学界において 10 月には、青色発光ダイオード (LED) を開発した中村修二、天野 浩、赤崎勇教授にノーベル物理学賞が授与されました。また 9 月には先端医療センター病院と理化学研究所発生・再生科学総合研究センターにおいて、患者自身の皮膚より人工多能性幹細胞 (iPS 細胞) を作製、網膜色素上皮細胞を滲出型加齢黄斑変性患者に世界初の移植手術が行われ再生医療の幕開けとなりました。このように日本が世界に誇る明るいニュースがあった一方で、STAP 細胞 (刺激惹起性多能性獲得細胞: Stimulus-Triggered Acquisition of Pluripotency cells) に関する非常に残念なニュースもありました。研究に対する姿勢がますます問われるところだと思えます。

さて当院における研究発表会は医師、看護師、薬剤師、放射線技師、作業療法士、事務部など全職種の方々がそれぞれいそがしい日常の中、業務で遭遇された疑問点・改良点などについて目的を明確にした計画により実行された研究の成果を発表する場であり、今年 42 演題がエントリーされました。演題は多岐にわたり実験動物等を用いた基礎研究、患者様を対象とした臨床研究、治療に結びつく研究、チーム医療による研究等いずれも医学の発展に欠かせない重要な演題ばかりです。前半・後半の 2 回に分けて展示されますので活発に意見交換をしていただき、当院の発展と皆様の研究が次の 10 年へと繋がるような実り多い発表会となりますよう祈念致します。

平成 26 年 11 月吉日

北里研究所病院 院長

土本寛二

## 前半グループ

11月17日(月)～11月29日(土)

1. 栄養療法におけるメディカルスタッフの役割 ～廃用症候群・嚥下障害・麻痺性イレウスの一例を在宅療養へつなげた経過を通して～  
NST 部会 中島チ鹿子
2. 当院における「ピロリ菌外来」の将来的意義  
胃腸センター 芹澤 宏
3. 医薬品添付文書の安全性プロファイルと使用成績調査の関連 ～医療機関薬剤部門における使用成績調査への関与～  
バイオメディカルリサーチセンター 渡邊達也
4. 乳癌に対する weekly nab-paclitaxel の安全性の検討  
ブレストセンター 関 大仁
5. Luminal 乳癌再発に対するフルベストラントの効果  
外科 浅沼史樹
6. 戦略的運営の視点からみた BRC-CTU の今後の展望  
バイオメディカルリサーチセンター 飯島 肇
7. 遠位回腸検索における受動湾曲高伝達挿入部搭載細径大腸内視鏡 PCF-PQ260L の有用性の検討  
消化器内科 中野 雅
8. 高脂肪食マウスの Concanavalin A 誘発性肝障害に対するドコサヘキサエン酸の有効性の検討  
BRC バイオメディカル・ラボ 戸田京子
9. 食事における脂質と塩分摂取量の相関について  
診療技術部栄養科 島田真理子
10. 糖質制限食指導の有効性の検討  
診療技術部栄養科 島田真理子
11. 肺癌患者における制御性 T 細胞の臨床的意義  
呼吸器内科 鈴木幸男

12. 半夏厚朴湯有効例の自覚症状と診察所見の検討  
東医研 漢方診療部 石毛達也
13. GEM 耐性ヒト膵臓癌細胞株を用いた耐性機序の解明  
BRC バイオメディカル・ラボ 竹内 修
14. 回復期心臓弁膜症術後患者の退院時 6 分間歩行距離には下肢筋力とバランスおよび歩行速度が、6 分間歩行距離の改善率には歩行速度が関与する  
リハビリテーション技術科 松本卓也
15. ワルファリン (WF) とリファンピシンの併用症例における WF 投与量と CYP2C9 および CYP3A 活性の変動  
薬剤部 柴田壮一
16. 活動量計での 20～50 歳代男性社会人の活動量測定  
メディカルトレーナー科 渡辺 雄一
17. 入院リハビリテーション患者を対象とした腎機能障害の実態についての観察研究(第 3 報):変形性股関節症および変形性膝関節症における検討  
リハビリテーション技術科 重田 暁
18. 高齢入院患者における精神症状出現に関連する因子の検討  
診療技術部 リハビリテーション技術科 穴田 聡
19. 健康診断結果の情報提供および保健指導のあり方に関する研究  
総合内科 竹下 啓
20. 微細石灰化病変に対するステレオガイド下マンモトーム生検の適応  
ブレストセンター 柳澤貴子

## 後半グループ

12月8日（月）～12月20日（土）

21. 各種調製機器による軟膏調製の効率化  
薬剤部 宮下博幸
22. 潰瘍性大腸炎粘膜治癒評価における便中 S100A12 の有用性  
炎症性腸疾患先進治療センター 小林 拓
23. リビングウイル作成希望者の臨床的特徴に関するアンケート調査  
薬剤部 左右田 和枝
24. 核医学製剤標識作業を必要とする第I相試験の経験から  
バイオメディカルリサーチセンター 加藤正臣
25. CAC 試験における眼誘発陽性率について  
BRC-CTU 福嶋邦昭
26. フサン特異 IgE 測定キット有用性調査  
ME科 村山 章
27. 子育て支援に関するアンケート調査  
女性のワークライフを考える部会 飯ヶ谷美峰
28. 人工膝関節全置換術後の身体活動量の推移と術前の運動機能との関連性  
リハビリテーション技術科 阿部 宙
29. 1型糖尿病における標的抗原としての VDBP の検討  
糖尿病センター 山田 悟
30. 変形性膝関節症患者の立位バランス能力低下には左右方向の重心動揺と安定域の低下が関与している  
リハビリテーション技術科 戸田成昭
31. 臨床試験終了後の被験者への情報フィードバックに関する研究  
バイオメディカルリサーチセンター 氏原 淳

32. 日本人健康成人を対象にしたインスリン含有糖質制限チョコレートの血糖値ならびに血中インスリン濃度プロファイルの検討  
バイオメディカルリサーチセンター 上之原由佳
33. 鼻粘膜の免疫応答特性～寛容とTreg誘導能についての検討～  
BRC バイオメディカル・ラボ 瀧沢麻子
34. 鏡視下腱板縫合術施行患者における腱板の筋形態と肩関節機能およびADLとの関連  
リハビリテーション技術科 嘉治一樹
35. 心エコー図検査のスペックルトラッキング法を用いた、左室収縮機能の保たれた心不全(HFpEF)の病態解析  
診療技術部 臨床検査科 上西洋二
36. HUVECを用いた虚血再灌流傷害疑似モデルにおける段階的アシドーシス改善による細胞傷害抑制効果の検討  
循環器内科、バイオメディカル・ラボ 島田 恵
37. 心疾患患者における心筋SPECT解析ソフトを用いた左室同期不全評価の有用性  
循環器内科、診療技術部放射線科 赤石 誠
38. アンケートによる乳癌検診の意識調査と現状把握 ～任意型検診・対策型検診受診者の比較～  
予防医学センター 福元里紗
39. Small Heart患者における新規心筋SPECT解析ソフトウェアを用いた心機能解析の有用性  
診療技術部 中央放射線科 安富蔵人
40. マラリア治療薬シードの探索研究  
生命研 熱帯病評価センター 岩月正人
41. Gemcitabine 耐性株に対するmetforminの抗腫瘍効果の検討  
外科 鈴木慶一
42. 関節リウマチ患者における尿中プロスタグランディンEの主要代謝物測定の臨床的意義  
総合内科 田中淳一